

地域のオリジナリティ溢れる 音楽事業の連携シンポジウム 事業展開に向けて

2013年春、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」(通称「劇場法」)に基づく指針が施行されました。同指針を受けて全国のホールでは、今後益々積極的な劇場運営と事業展開が求められてきます。既に実績のあるホールでは、同指針を活用した事業展開を計画している地域もありますが、殆どのホールでは、劇場法の求めるハードルが高い、予算が少ない、何から取り組んでよいか解らない等の声が多く聴かれます。そこで、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会と公益社団法人全国公立文化施設協会では、音楽に特化して、全国のホールと、音楽事業者の連携に向けたシンポジウムを開催いたします。音楽事業者は、全国で活躍するプロフェッショナルな邦人演奏家・団体はもとより、海外の優れた演奏家・団体を日本に紹介してきた実績があり、地域の求める文化振興事業に、事業パートナーとしてそのノウハウはきっと活かせるものと確信しています。我々はアーティストの「夢」を具現化するノウハウを持っています。これからの時代は地域のホールが抱く「夢」を我々事業者と一緒に考えて、実現したいと考えています。このシンポジウムでは、地域のホールと、事業者とのより良い関係作りに向けて、何が必要なのかを探りたいと思います。



基調講演

— 地域における人と行政、そして芸術との関わりについて —
飯森 範親

(指揮者/山形交響楽団音楽監督/東京交響楽団正指揮者)

シンポジウム

— 地域のオリジナリティ溢れる事業展開に向けて —

パネリスト
(五十音順)

- 井坂 仁志 (秋田県アトリオン音楽ホール プログラム・ディレクター/ART∞LINKS代表)
- 梶 吉宏 (三重県文化会館館長)
- 小牧 達彦 (アクロス福岡 企画プロデューサー)
- 寺田 尚弘 (りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 企画制作音楽担当主任)
- 水畑 孝之 (いずみホール[大阪] 企画部長)



司会・コーディネーター ■ 入山 功一 (一般社団法人日本クラシック音楽事業協会副会長/株AMATI代表取締役社長)

2014 2.7 [FRI]
(13:10受付開始)
13:30~15:30

**国立オリンピック記念
青少年総合センター センター棟501会議室**
〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1

- 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線 代々木公園駅(代々木公園方面4番出口)下車 徒歩約10分
- 京王バス 新宿駅西口(16番のりば)より 渋谷駅行に乗り 代々木5丁目下車 すぐ
- 渋谷駅西口(14番のりば)より 新宿駅西口行に乗り 代々木5丁目下車 すぐ



入場無料(要事前申込)

主催・問合せ ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
TEL:03-5719-7601
共催 ■ 公益社団法人全国公立文化施設協会

※以下の申込用紙に必要事項をご記入いただきお申し込み下さい。尚、定員になり次第閉め切らせていただきます。)

申込用紙 [切り取らずファクスにてご送信下さい] **FAX: 03-5719-7603**

上記シンポジウムに参加を申込みます。

ご所属 _____ お名前 _____

ご住所 〒 _____

ご連絡先 TEL (_____) _____ E-mail _____ @ _____